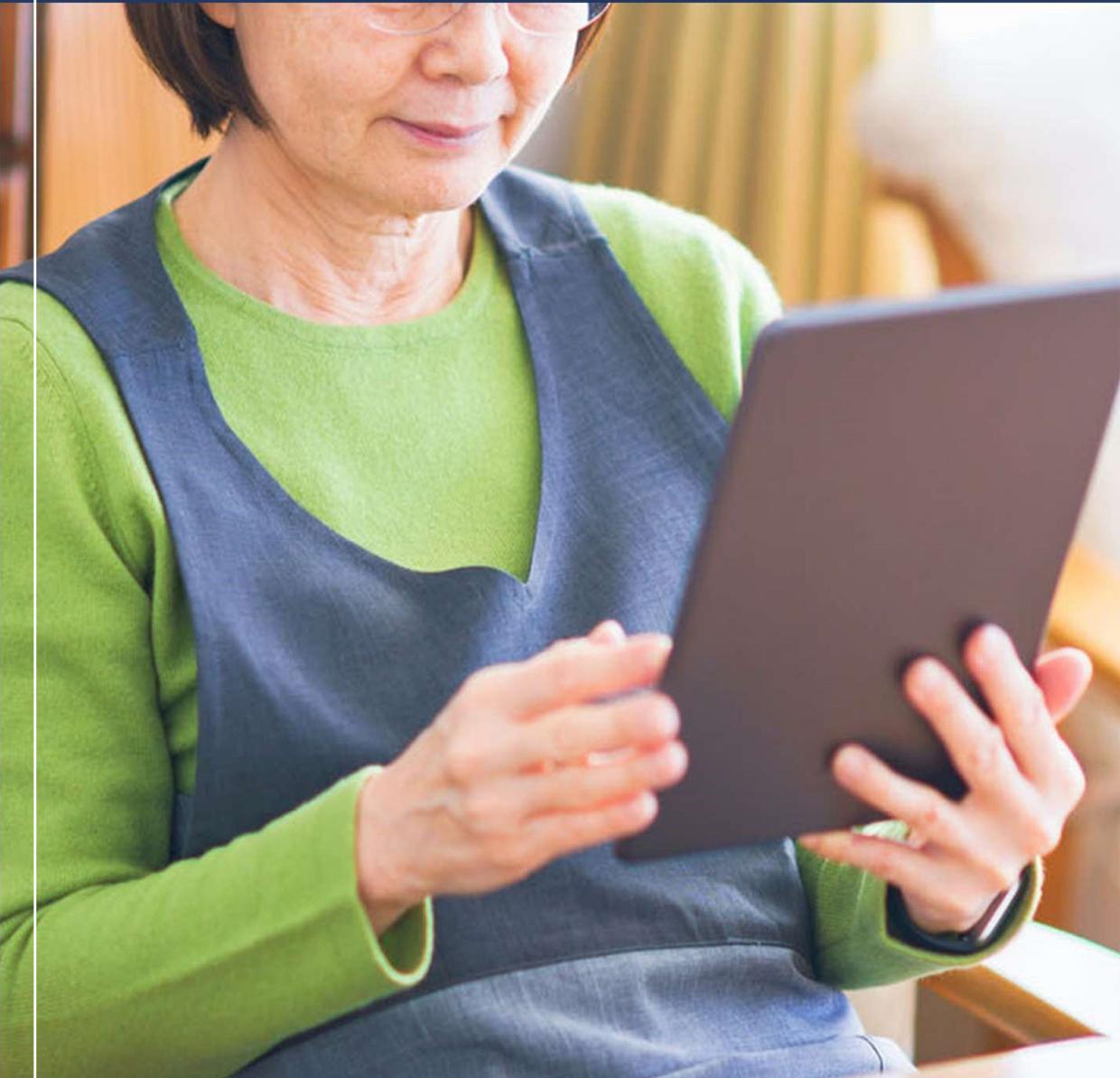


『 脳リハから生まれた認知機能別トレーニングツール 』



脳体カ[®]トレーナー

CogEvo[®]

CogEvo(コグエボ)は、あなたの脳活トレーナー

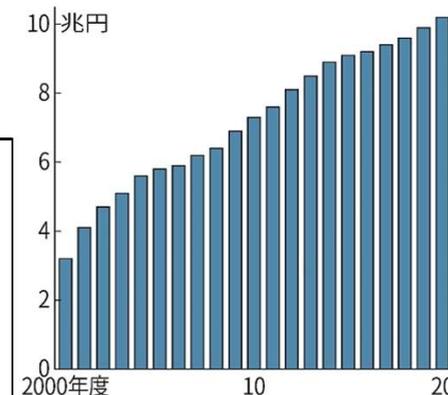
脳体カトレーナーCogEvoは脳のリハビリテーションから生まれた認知機能のチェックとトレーニングができるエビデンス(科学的根拠)に基づいたクラウドサービスです。高齢化社会を迎え、認知機能チェックが必要な日本において、必ずお役に立つサービスです。

1. 「高齢化社会の課題」と、「最善な対応策」

【65歳以上の高齢者数は、2042年にピークの「3,935万人」に！】

日本では、益々増える65歳以上の高齢者が増える見込みで、その数は2042年には3,935万人となる予定です。それに伴い「要介護認定率」は増加していき「介護保険の総費用(介護給付金)」は年々増加していき、現役世代の負担も増えてしまう結果となります。

介護給付は増加し続けている



(注) 19~20年度は暫定値
(出所) 厚生労働省

高齢化 社会の課題

しかも、人口構造の推移をみると2025年以降、「高齢者の急増」から「現役世代の急減」に変化。2040年には高齢者人口の伸びは落ち着き、現役世代(担い手)の急減という新たな局面に…

「2040年を展望し、誰もがより長く・元気に活躍できる社会の実現を目指す！」

現役世代の人口の急減という新たな局面に対応した政策課題

「健康寿命延伸プラン」

2040年までに、健康寿命を男女ともに3年以上延伸し75歳以上に！

※健康寿命とは…? / 「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」をいいます。

今後さらに平均寿命が延びたとしても、健康寿命との差が拡大すれば、不健康な期間が増大することを意味しますので、医療費や介護費の増加により家計や社会保障費に大きな影響が及びます。

□ そこで、2040年「健康寿命延伸」の問題を鑑みると最善の改善策は…

[生涯現役の実現 = 健康寿命の延伸 + **認知機能の維持**]

問題解決の 改善策

介護・フレイル(虚弱)・認知症などの

“予防”

であると考えます。



【予防に必要な要素】

- 健康寿命の延伸
- 認知機能の維持

※認知機能を維持することが最善の改善策だと考えます。

2. 「認知機能の維持」をする手段とは…？

そもそも、
『認知機能』
とは…



私たちは、毎日の生活の中で、さまざまな認知機能を活用して暮らしています。『認知機能』とは物事を認識し判断・行動するための、脳のさまざまな機能のことです。「認知機能を維持」することは、障害現役を実現するうえで最も重要な要素のひとつです。

【 認知機能5つの力！ 】

- **計画力**： 状況を予測し適切な計画を考え遂行する力
- **空間認知力**： 物体の空間に占めている状態や関係を素早く把握する力
- **記憶力**： もの事を忘れずに覚えておき必要な時に取り出す力
- **見当識**： 月日や時刻、自分がどこにいるか等、基本的な状況を把握する力
- **注意力**： 必要な情報にきづいて入手し意識を集中させ持続する力

様々な「外的・内的」な要因が、長期的に継続することで、「認知機能」が低下する大きな要因となります。

★認知機能が低下することで「認知症」や「軽度認知障害」等の社会生活に支障をきたすような状態になります。

「認知機能」の低下を予防するトレーニングツールが…



株式会社トータルブレインケア

脳体カ® トレーナー

CogEvo®

です！

【 “Cog Evo” の様々な機能！ 】

- 認知機能検査に使われているテスト
- 高次脳機能障害のリハビリテーション素材
- 子供の認知機能向上のための学習パズル

膨大な素材



認知機能別トレーニングを楽しく続けることができる日常における様々な認知機能の変化を早期にチェックすることが可能です。

3. 「脳体カトレーナー Cog Evo」の魅力的な機能！



脳体カトレーナー CogEvo®

「Cog Evo」は、高齢者の皆様にも使い勝手がよく、簡単に操作をしていただけます。搭載されている機能やタスクは、少しの説明で誰でも簡単に操作が可能です。

どこでも・すばやく・かんたんに

「脳体カトレーナーCogEvo」は、クラウドサービスです。ソフトのダウンロードは不要、ネット環境があればパソコンやタブレットなど、お手持ちのデバイスからID/PASS(登録すれば二度目から不要)でログインするだけで、簡単に始めることができます。



自分でできる・楽しく続けられる
タスクの説明は聞き取りやすい音声と、わかりやすい文章でご案内します。カラーユニバーサルデザイン(CUD)にも配慮した色使い、画面の表示サイズの変更など「自分でできる」ための工夫と、毎回異なる設問、「自分自身で感じられる達成感」「応援コメント」で、楽しみながら継続的に取り組むことができます。

豊富なフィードバック情報

実施後のフィードバック情報として、結果画面には「総合得点、指数、取組時間、級、メダル、コメント、レーダーチャート、トレンドグラフ」が表示され、今日の調子やこれまでとの比較などがわかりやすい設計になっています。



脳体カトレーナーCogEvoの「選んでトレーニング」ではそれぞれの特性に対応したタスクで認知機能別にトレーニングができます。タスク早見表のおすすめタスクで集中トレーニングも可能です。暮らしや仕事の環境、体調に応じてお選びいただけます。

MENU 01

選んでトレーニング 12種の楽しいタスクを活用し 認知機能別トレーニング

自分の伸ばしたい認知機能のタスクを選びトレーニングできます。脳体カトレーナーCogEvoは1つのタスクが複数の認知機能と関係しているので、短時間でより高いトレーニング効果が期待されます。

MENU 02

5種バランスチェック

見当識、注意力、記憶力、計画力、空間認識力の5種類のバランスをチェック

認知機能低下は、記憶力、注意力、計画力からはじまり、さらに認知機能低下が進むと空間認識力や時間の見当識などが影響を受けることがわかっています。早期からセルフチェックし、12種のタスクでトレーニングしていきましょう。

MENU 03

クイックチェック

注意力、記憶力のタスクによる
パフォーマンスチェック

過度なストレスや体調不良、疲労、睡眠不足により認知機能は一過性で低下することがわかっています。仕事などでのヒューマンエラー防止のためには、その日のパフォーマンスチェックすることが重要です。

MENU 04

2種おすすめタスク

強みを伸ばし苦手を
克服するトレーニング

自動でセレクトされた2つのタスクでトレーニングを行います。続けることで全体のバランスが良くなり、自身の特性(得手不得手)が確認できます。

4. 専門家によって考案された『12のタスク』!

脳体カ[®]トレーナー 「認知機能検査」や「高次脳機能障害」のリハビリテーションツール、「子どもの認知機能」です。機能向上のために考案された素材をベースに開発された「12種類」のタスクが搭載されています。

CogEvo[®]

【見当識】

【資格探索】

【双子探し】

【ストーリー】

【ルート99】

【ステップ】



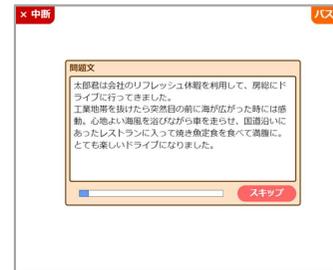
日付や曜日、時間を尋ねる問題に答えます。おととい、昨日、今日、明日、あさっての中から出題されます。



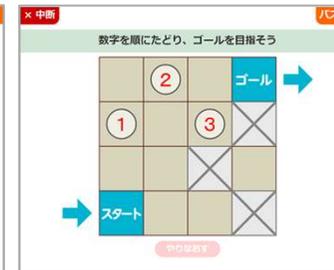
あ-い-う-え...のように、指示された順番でボタンを、素早く正確にクリックしていくタスクです



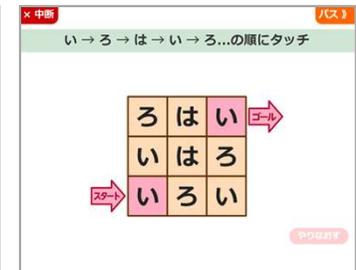
よく似た魚の中から全く同じ模様を持つペアをできるだけ早く見つけるタスクです。



一分間表示された文章を読んで内容を覚え、その後で設問に答えるタスクです。



スタート地点から、1つずつマスをクリックし、数字を順番にたどりながら、より早くゴールを目指します。



スタート地点から、い・ろ・は・い・ろ...のように、指示された順番を繰り返してマスをクリックし、なるべく早くゴールを目指します。

【ストップウォッチ】

【フラッシュライト】

【カード記憶】

【ナンバーステップ】

【ジャストフィット】

【さめがめ】



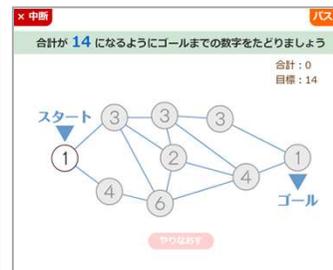
指示された秒数ピッタリで時計を止めるタスクです。次のステージに進むには、前後0.5秒以内に止めます。



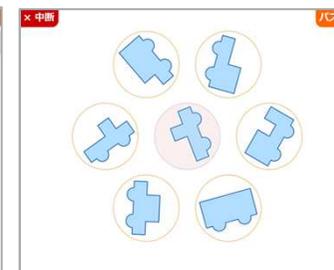
ライトが光る順番を記憶し、次にその順番でライトをクリックしていくタスクです。



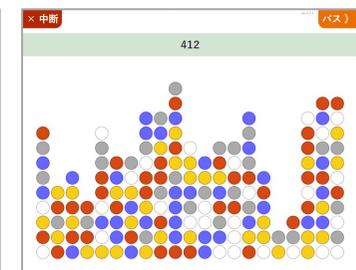
次々にカードをめくり、同じ記号のカードが一度でも開かれていれば「ある」、無ければ「ない」を選んでいきます。



数字の書かれたボタンを順にクリックしていき、それまで通った数の合計が課題の数になるような道筋を見つけます。



中央に表示される見本と全く同じ形の選択肢を、より素早く見つけ出すタスクです。



クリックしてボールを消していくタスクです。同じ色のボールが2つ以上隣り合っていたら消すことができます。

5. 「Cog Evo」認知機能評価レポート



脳体カ[®]トレーナー CogEvo[®]

「Cog Evo」では、結果を級数・得点・指数にてどなたにもわかりやすく評価しています。結果は、レーダーチャートで3カ月前の認知機能の状態と比較できます。

○ 結果は、得点と指数を基に級数で評価します。

- ① 級数・得点・指数を表示します。
- ② 級の獲得数をメダルで表示します。
- ③ 前向きなコメントで応援します。
- ④ レーダーチャートで現在と3ヶ月前の認知機能の特性を比較できます。
- ⑤ トレンドグラフは週・月・年で表示され、認知機能の経時変化を確認できます。



評価

得点と指数を基に級数で評価
(特級～5級までの6段階評価)
それぞれの級の獲得数をメダルで表示

グラフ

レーダーチャート
現在と3ヶ月前の認知機能の特性を一目で比較(今回と直近10回平均比較も有)

トレンドグラフ
認知機能の経時変化を確認

6. 「脳体カトレーナー Cog Evo」の導入事例



地方自治体・医療現場・教育機関・一般企業など、分野を問わずに活用されています。

「神奈川県 川崎市」の事例

「アタマとカラダの健康チャレンジ

～試してみよう！あなたの脳体力～

令和5年度 川崎市「認知機能評価スケールを活用したイベント運営業務委託」を受託。事業内容は軽度認知障害(MCI)スクリーニングに有用な認知機能評価を全42回(1会場につき最大20名)各区役所地域ままもり支援センターや老人福祉センターなどで実施。認知症の理解を促進し、地域での社会参加や認知症患者の受容、支援の活動につなげることを目的とする。参加者から申し込みを受付けるコールセンター業務や事務局の運営、当日のイベント会場での進行、参加者データの集計などワンストップで事業を受託。

導入事例



「品川区イベント開催」の事例

「しながわ昭和ミュージックアワースマイルDISCO」

世界アルツハイマーデー(毎年9月21日)に、多くの方の思いやりが繋がりますように。。
 エンタメ×認知症予防！一般社団法人エムむすびが企画開催した「しながわミュージックアワー スマイルDISCO」に日本旅行「脳のいきいき健康教室」ブースを出展、当日は来場者の皆様に脳体力を計っていただき、老若男女の元気に役立つプログラムをお届けしました。ステージコーナーでは1960～80年代に流行した歌謡曲・洋楽をみんなで楽しんで、記憶もココロもからだもアンチエイジング♪
 明るい会場で、昭和世代の大人は勿論、保護者の方とご一緒のお子様にも楽しんでいただける、新たな形の普及啓発に繋がりました。

導入事例



“産・官・学“

様々な分野で活用されています。

